



北原 正敏 隊員

### 結婚支援の新たな取り組み

「結婚コーディネート」として活動している北原正敏です。結婚を希望する方の出会いを応援するため、市や市民の方々の協力により、新たに「NPO 法人 出会いの杜プロジェクト」を立ち上げて事業を開始しました。

法人化したことによる新たな取り組みについて、少し紹介させていただきます。  
今まで結婚を希望する方にお相手を紹介する活動を行ってきましたが、市内居住者に限定していたため、出会いの幅が狭いなどの課題がありました。

そこで、新たに全国的に婚活者が多数登録している民間の結婚相談所ネットワークに加盟して結婚相談所事業を行い、併せて近隣市町村の方も入会できるようにしたこと、より多くの出会いがあることを期待して行う事業です。  
もう一つは、北秋田市の実家

を離れ、都市部にお勤め、お住まいの方へのサポートを行う事業です。

結婚相談所のネットワークと連携することで、全国に登録されている会員の紹介が可能になり、将来的な関係人口の増加や、また、北秋田市の実家の方々に喜んでいただけることを期待して行う事業です。

「NPO 法人 出会いの杜プロジェクト」では、これらの事業を行い、地域課題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。



▲事業の詳細は、ホームページをご覧ください。  
<https://deainomori-project.org/>

## 未来に続く次の世代のために 津谷市長の年頭の訓示

仕事始め

仕事始めとなる1月4日、市役所本庁舎では、津谷市長が課長級以上の幹部職員ら約40人を前に年頭の訓示を行いました。

はじめに「新たな気持ちと決意で新年を迎えたと思うが、私も、新たな抱負と期待を胸に身の引き締まる思いでここに立っている。

元日の能登半島地震、翌2日の羽田空港の事故と、新年早々の重大な災禍に言葉が失ったお亡くなりになられた方々のご冥福と地震被災地の1日も早い復旧をお祈りする。さて、人の流れがコロナ禍前に戻りつつあり、社会と経済活動が大きく動いていると言われてい

るが、長引く国際的な社会不安と物価高騰が続き、市民生活や市の産業、中小企業への影響は今も続いている。また、7月の豪雨災害、8月の記録的猛暑、秋には相次ぐ熊の出没による人身被害が過去最多となるなど、異常ともいえる、あるいは歴史的な1年であった。しかし、本市出身の中嶋監督率いるオリックス・バファローズのパ・リーグ3連覇、将棋の藤井さんの八冠達成やアメリカ

大リーグでの大谷選手の活躍などは、市民として国民にも大きな感動と希望を与えてくれた。などと新年早々の出来事や昨年の振り返りを述べました。

続いて「地政学リスクの顕在化とともに、日本、そして本市を取り巻く状況がこれまでの常識を越えて大きく変わる1年になるかもしれない。常に社会情勢の変化を意識して、状況を把握・分析し、今やるべきことは何か、地域が必要としていることは何かを見つけ、情報共有して問題解決に向かって取り組むことを日々意識して臨んでほしい。4月からは機構改革の実施により新たな組織体制となる。コンプライアンスの徹底はもとより、多様化する市民ニーズや新たな行政課題を解決するため、これまでの常識や慣習に捉われないこと、思い切った見直しも意識しながら新しいものを作り上げる組織づくりを目指してほしい。5年、10年先の北秋田市を見据え、職員一丸となって市民に信頼され、頼りにされる市役所づくりを目指していこう」などと新年の抱負などを述べました。

結びに「これまでの努力が実を結び、これからの成長をさらに形づくっていくことができるよう、そして、この北秋田市を龍のように力強く未来に続く次の世代にしっかりと引き継いでいくために頑張ろう」などと訓示を述べました。



18日(月) 横浜戸塚ロータリークラブ・秋田県ロータリークラブ寄附金贈呈(本庁舎)  
19日(火) 地域おこし協力隊委嘱状交付式(佐藤健太隊長、小林竜也隊長)(本庁舎)  
20日(水) 北秋田市議会12月定例会本会議(最終日)議事堂  
21日(木) 小猿部地区自治会長連絡協議会交流会(七日市公民館)  
22日(金) けんしん北秋田地区合同忘年会(コムコム)  
23日(土) 薬師山スキー場開き・安全祈願祭(薬師山スキー場)  
24日(日) 阿仁合・大阿仁財産区管理委員選任書交付式(本庁舎) 農業再生協議会第2回臨時総会(第二庁舎)  
25日(月) 定例部長会議(本庁舎) 秋田内陸縦貫鉄道(株)取締役会(阿仁庁舎)  
26日(火) 定例記者会見(本庁舎)  
27日(水) 年末各庁舎まわり(市内)  
28日(木) 第43回北秋田市元旦マラソン(コムコムほか)  
29日(金) 大太鼓叩き初め(大太鼓の館)  
30日(土) 仕事始め・年頭訓示(本庁舎)  
31日(日) 北秋田地区交通指導隊連合会・防犯指導隊連合会査閲式(合川公民館)  
1日(月) 北秋田市消防出初式観閲・式典(文化会館ほか)  
2日(火) 北秋田市教育センター所員発表会・教育講演会(文化会館)  
3日(水) 北秋田市商工会女性部第47回新春交流会(コムコム)  
4日(木) 北秋田市商工会女性部第47回新春交流会(コムコム)  
5日(金) 沢口地区新春交流会(沢口公民館) 第28回のおれそれ年末年始大売り出し大抽選会(合川公民館)  
6日(土) JICA海外協力隊2023年度3次隊出発表敬訪問(本庁舎) 秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会(東京都)

## 市長ダイアリー

◇ 12月16日～1月15日

## ショー コリガン

## 私が見た北秋田 Kitaakita from My Eyes NO.88

### 秋田内陸線スノーアート

北秋田市の皆さまは、この寒い時期を暖かくお過ごしでしょうか？  
今回のテーマは、雪国である秋田ならではの楽しみ、「スノーアート」にしました。私の出身地もアメリカの寒いほうにありますので、生まれたときからずっと暖かく過ごす必要性を実感してきました。出身地より北秋田のほうが雪がたくさん降り、移動などが確かに大変ではありますが、見渡す限り常に新雪に覆われ、出身地にはない美しさもあります。そのきれいな雪の上だからこそ、スノーアートが美しく輝くのでしょう。しかも、その美しい雪が降りやまないため、長くとどまることなく、はかない風景になります。夜のライト

アップしたスノーアートを見るためには、寒さに耐える価値もあるのでは…？  
写真は昨年「秋田内陸線スノーアート2023 in 縄文小ヶ田」の様子を内陸線車内から撮ったものです。外は寒かったですが、列車の中は暖かかったという記憶が残っています。  
2024年は仙北市の上檜木内で開催される予定なので、暖かい列車に乗って見に行きませんか？

▲定例記者会見

▲元旦マラソン開始式

▲大太鼓叩き初め